

選挙公報

中山一生 「龍ヶ崎ビジョン51」 未来への責任～信望と継続～



無所属
中山 一生
55歳

龍ヶ崎の未来を見据え、その責任を果たすため、先覚的且つ経営的な視点に立って“龍ヶ崎ビジョン 51”を掲げました。

市民ニーズの多様化と需要の高まりの中にあって、“ビジョン 51”の実現に向けては、財政基盤の強化と併せて時代に即応した行財政改革の推進、組織体制の充実等、大きな課題があります。

しかしこの課題を一つ一つ丁寧に克服していく先に、新しい龍ヶ崎の都市像があるのです。信望と継続を誓い、市民の皆様と一体になって“ふるさと龍ヶ崎”を未来につないでゆくことが私たちの大きな責任だと考えています。

プロフィール

- 昭和37年11月13日生まれ
- 龍ヶ崎小、愛宕中、龍ヶ崎一高を経て日本大学法学部卒業
- 衆議院議員中山利生公設秘書、国務大臣防衛庁長官秘書官、衆議院議員中山利生政策担当秘書
- 茨城県議会議員

主な役職

- 龍ヶ崎市長 ●茨城県河川協会会長
- 龍ヶ崎市社会福祉協議会会長
- 稲敷地方広域市町村圏事務組合管理者

若い世代の希望の実現 子育て世代を応援

教育環境の向上 まちづくりを担う人づくり

地域活性化 ～まちの活性化と認知度向上へ～

地域力の向上 安全・安心で住みよい環境を目指す

市民の声を市政へ

1.佐貫駅名改称は 市民の声を第一に

市民アンケートを実施し、改名の可否を決定します。

2.牛久沼の道の駅は 健全な財政規模に 縮小します

～市民と旅人の憩いの駅に
17億の道の駅計画は、市の財政にとって将来的な負担になると考えます。(平成31年度から財政が赤字となる予想)
*龍ヶ崎市第2次中期財政計画より
今後市の財政はきびしい状況となるので、さらなる行財政改革が必要です。

3.母子や高齢者のため 福祉と医療体制の充実を

母子や高齢者にとって福祉と医療の充実は生命線です。
(仮称)新保健福祉施設建設を早期実現。
老朽化した保健センターと総合福祉センターの統合。

- プロフィール
- 龍ヶ崎市市議会議員(2期 文教福祉委員長)
 - 尚美高等音楽学院卒(現 尚美学園大学)
 - 筑波大学にて科目等履修生として政治学、行政学を学ぶ
 - 龍ヶ崎市芸能協会役員、龍ヶ崎市文化協会、音楽協会会員
 - みやげ店「みやこや」店主、市内に娘家族在住(孫1人)

4.子ども達の未来に夢を～ 教育行政を進めます

市内より、オリンピック金メダリストや横綱が誕生したことは、大きな喜びと誇りです。すばらしい人材育成のための教育行政を進めます。

5.歴史的遺産を活用し 街の活性化と商工観光の振興を進めます

市内にある歴史的遺跡を生かして、観光や商工の繁栄へとつなげます。

6.若い人達が龍ヶ崎市に住みたいと願う街へ 雇用と子育て環境支援を充実させます

雇用を生み出すため積極的に企業誘致に努力します。保育ルーム、保育園等を支援し、働くことと子育ての両立を実現します。

7.美しい龍ヶ崎市の 環境を守ります

牛久沼、蛇沼等の環境を保全し、市内の乱開発を防ぎます。



無所属
ふじき 妙子
64歳

龍ヶ崎市市長選挙

投票日 12月24日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

期日前投票

12月18日(月)～12月23日(土) 午前8時30分～午後8時
市役所本庁舎1階ホール・佐貫駅東口ロータリー内仮設投票所

投票できる人

選挙人名簿に登録されている人で、平成11年12月25日までに生まれた日本国民で、平成29年9月16日以前から引き続き龍ヶ崎市に居住し、住民基本台帳に登録されている人です。

投票時間

投票日当日 午前7時から午後8時まで

期日前投票 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票について

投票日に投票所に行くことができない人は、期日前投票ができます。

『期日前投票』とは？

選挙は選挙期日（投票日）に投票所において投票することを原則としていますが、期日前投票制度は、選挙期日前であっても選挙期日と同じく投票を行うことができる（投票用紙を直接投票箱に入れる）制度です。

●投票期間 12月18日（月）～12月23日（土）

●時間 午前8時30分から午後8時まで

●場所 龍ヶ崎市役所1階ホール・佐貫駅東口ロータリー（仮設投票所）
※上記2か所、どちらでも投票できます

●対象 選挙期日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などの一定の事由に該当すると見込まれる方

龍ヶ崎市長選挙

投票日 12月24日

大切な一票 棄権しないで投票しましょう！